

94600033

【用紙-1】

品質異常改善通知書

下記の製品は得意先検査の結果、不合格となりました。
再発防止の為対策を記入の上、指定回答日までに原本を回付して下さい。

指定回答日：2015年10月19日

発生原因 生産課：2015年10月08日
流出原因 生産課：2015年10月14日
流出原因 品質技術課：2015年10月19日

不具合整理No. 47F-10-003

担当課 生産一課/ナテナG

担当者 藤沢孝幸

発行日：2015年10月05日

承認 確認 担当

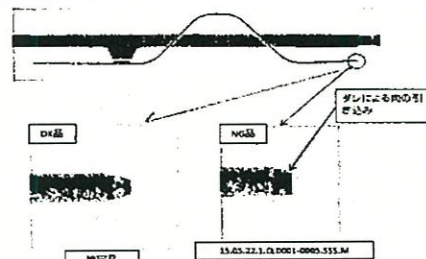
承認 15.10.05 映次
確認 15.10.05 和田 哲夫
担当 15.10.05 藤沢 正章

不具合内容

品質保証課記入

仕様番号 APB3447W-J-R2
品名 0.35P LGA CONTACT
ロットNo 15.05.22.1.Q.0001-0005.SSS.M
対象数量 350,760
不具合内容及び確認内容
形状不良
コンタクト先端形状が違う。
異常品の暫定処理 確認中

写真・図



発生原因

生産課

(現場現物現実の確認・加工状況・加工履歴・変化点の確認)

(なぜ発生したのかを3回繰り返して真の発生原因を掘む)

Rタイプ→Wタイプへハーフ交換。

↓
検査指導書の公差が間違っていた。↓
データOK. 外観見落とし。(面打ち部)

不具合発生日：15年5月22日

金型番号：P5946

流出原因

生産課

(現場現物現実の確認・履歴・変化点の確認)

(なぜ発生したのかを3回繰り返して真の流出原因を掘む)

・検査指導書の公差を直してもう。

・検査指導書の作成・調査承認が機能しておに依頼

↓
外観確認をしっかりとやる。

品質技術課

(現場現物現実の確認・履歴・変化点の確認)

(なぜ発生したのかを3回繰り返して真の流出原因を掘む)

コンタクト先端形状が違う

外観検査で気付かなかった

↓
寸法も入った↓
検査指導書の公差違い

発生対策

(誰が、いつまでに何を、どうする)

正しい寸法で検査指導書を発行
してもらう。 15.10.6.

対策実施日：15年10月6日 承認 確認 担当
対策実施時点：15.10.9.1.W.1~6 徳島 市川 智
水平展開の有(無) 15.11.16
(有の場合、対象製品名又は図番を記入) 清秀 市川 智

流出対策

(誰が、いつまでに何を、どうする)

データの公差も修正してもらう。 15.10.6

対策実施日：15年10月6日 承認 確認 担当
対策実施時点：15.10.9.1.W.1~6 徳島 市川 智
水平展開の有(無) 15.11.16
(有の場合、対象製品名又は図番を記入) 清秀 市川 智

(誰が、いつまでに何を、どうする)
外観を照合サンプルや外観指導書と
照らし合わせる。
検査指導書を正しい公差の物を発行してもらう。

対策実施日：15年10月6日 承認 確認 担当
対策実施時点：15.10.9.1.W.1~6 山岸 善哉 市川 智
水平展開の有(無) 15.11.24 徳行 忠彦 市川 智
(有の場合、対象製品名又は図番を記入)

標準類改訂

有・(無)

品質保証課

原因区分 ☐作業 ☐金型 ☐材料 ☐検査工程 ☐設備 ☐梱包・輸送 ☐管理・仕様 ☐顧客 ☐その他

効果の確認	承認	確認	有効性の評価	承認	確認	担当
対策後、同不具合の発生 効果ありと判断致しす。	黒岩 16.4.15 映次	藤沢 16.4.15 正章	対策後、15.10.9.1.W.001-0005.SSS.NF3112 同不具合の発生は確認しては居ない。	黒岩 16.4.15 映次	市川 16.4.15 哲夫	藤沢 16.4.15 正章
予防処置 要、不要						

(株) 鈴木

Rev : B

SQM-22020-1